

4. 自然 共生・多様性 プログラム ②7

屋
外
+
室
内

世界に誇れるやんばる・西表の自然

ねらい

世界でも有数の生きものの宝庫であるやんばる・西表島の自然を観察し、世界に二つと無い自然の重要性に気づき、これらの地域と野生生物を取り巻く環境問題について考える。

問いかけの例

やんばると西表島の自然について考える問いかけを行う。

- やんばるや西表で思い浮かぶのは、どんな生きものですか？
- やんばるや西表の自然はなぜ貴重ですか？

手 順	内 容
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に「問いかけ」を行う。 ・安全や環境への配慮について説明する。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート①の生きものクイズを行う。 ・野外観察を行う。 ・ワークシート②に、生きものの1年と生息環境について調べて記入する。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート③を用い、振り返りを行う。 ・プログラムを経験して、私たちができることを考え、意見・感想を聞く。

準備するもの (☑で確認)	<input type="checkbox"/> ワークシート①～③ <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> フィールドガイド <input type="checkbox"/> 双眼鏡 <input type="checkbox"/> フィールドスコープ <input type="checkbox"/> デジタルカメラ <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> クリップボード（貸出） ※人数分かグループごとに配布
------------------	--

場所・時間帯・自然条件

- やんばる国立公園、西表国立公園など。
- 観察対象の生きものが見られる時間帯（鳥類：早朝、チョウや植物：日中など）。

安全のために・環境配慮

- 安全のために（P14）の、事前の準備、環境ごとの安全管理を必ず確認すること。
- 環境配慮事項（P15）の、ごみについて、環境ごとの環境配慮を必ず確認すること。
- できるだけ地元の専門のガイドに同行してもらう。

自
然

ワークシート① （コピーして使って下さい）

生きものクイズ！ やんばるや西表の生きものの特徴から、種類を当てましょう。ひと言ヒントを見て、どんな生きものが思い浮かびますか？



やんばる・西表の生きものクイズ

ひと言ヒント	写真番号	種名
・フロッコリー ・ドングリがなる ・葉っぱの裏が金色		
・ウルトラマン ・板根 ・サバニの權		
・ジュラシックパーク ・本当は草 ・日陰だけど日向		
・ケイタとよん ・猫目にならない ・ヤマピカリャー		
・うり坊 ・カマイ ・日本の種より小型		
・飛ぶキツネ ・超音波関係ない ・フクギの実大好き		
・キータタチャー ・世界でやんばるだけに住む		
・飛べない鳥 ・世界でやんばるだけに住む		
・具志堅用高 ・あやばに ・待ち伏せで餌捕り		
・カメレオン？ ・木登り得意 ・コーレーグスキュー		
・甲羅が箱に変身！ ・ヤマルコーザー		
・〇〇の声とは思えない！ ・沖縄島中北部の秋の虫		

自然

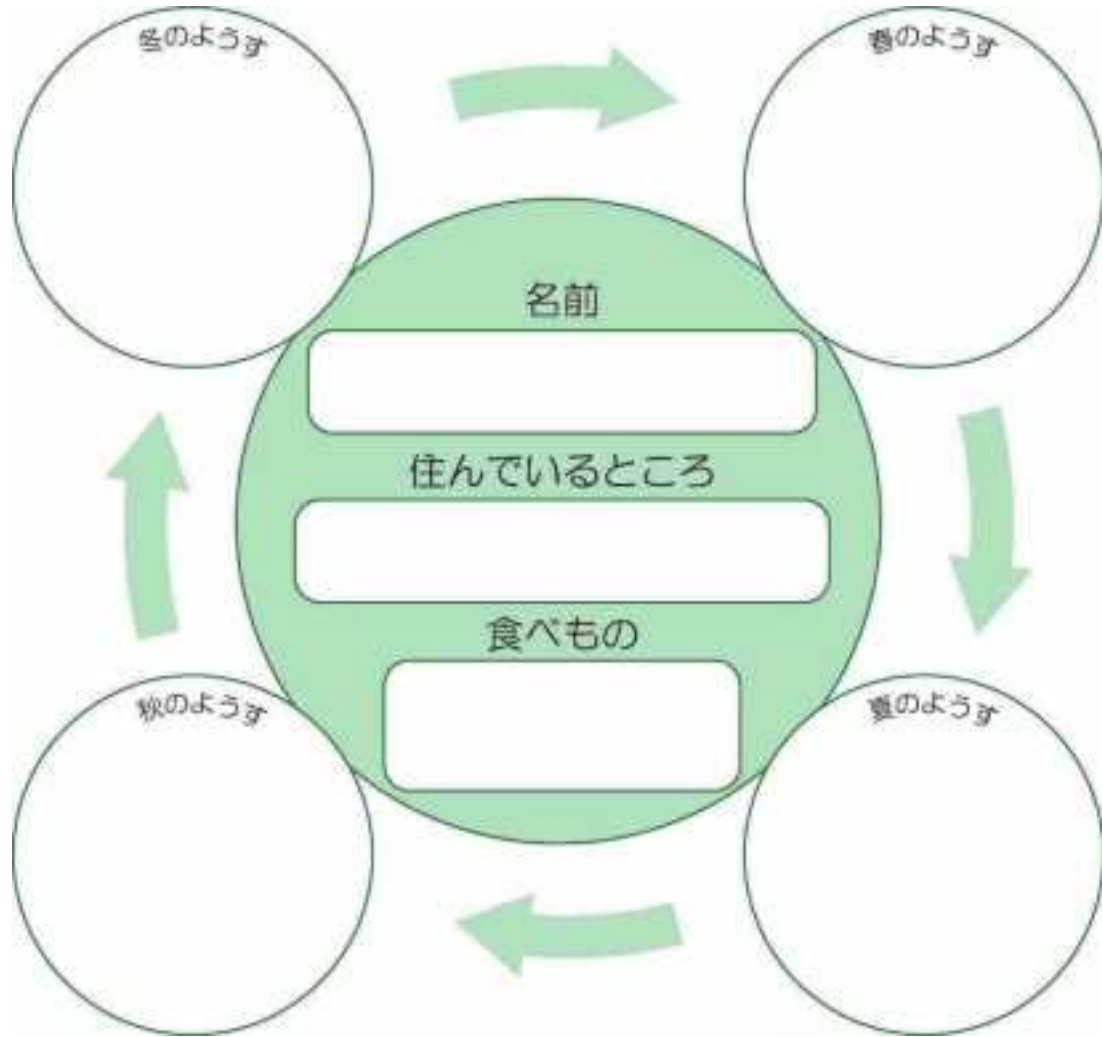
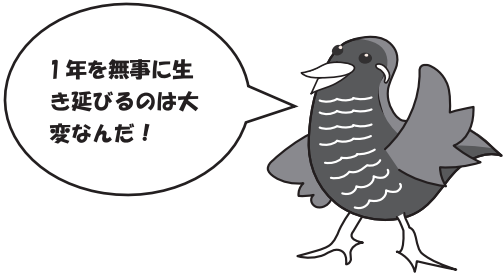
写真ヒント



ワークシート② （コピーして使って下さい）

貴重な生きものの暮らしを考えよう

やんばるや西表の貴重な生きものを1種類選んで、季節ごとにどのような暮らしをしているのか、調べてみましょう。そして、これらの生きものたちが生きていく環境にどのような危険や大変さがあるのか、生きものの気持ちになって想像しましょう。



自然

⚠️ 生きものが生きていく環境には、どんな危険や大変さがある？

に注意！ その理由：
に注意！ その理由：
に注意！ その理由：
に注意！ その理由：
に注意！ その理由：

ワークシート④

（コピーして使って下さい）

振り返り

自然観察で気づいたこと、やんばるや西表の自然環境について考えたことを書いてみましょう。
他の人の意見やアイデアも参考にしましょう。



やんばるや西表の生きものたちが困っている問題はなんでしょうか？


やんばるや西表の自然を守り続けていくために、私たちにできることは何でしょうか？

やってみよう


- やんばるや西表島で開催されている保護活動や調査に参加しよう。また、それぞれの地域で行われている自然体験ツアーに参加してみましょう。自然を守る力を育むには体験が一番です。

もっと知りたい


調べる+見学する



**環境省
ウフギー自然館(HP)**
やんばるの絶滅のおそれのある野生生物の保護増殖事業、調査研究などを行うための拠点施設。



**環境省
西表島野生生物
保護センター(HP)**
イリオモテヤマネコの保護活動の拠点として整備された施設です。



**国頭村
安田くいなふれあい公園
(HP)**
ヤンバルクイナの生態や環境の状況がわかる資料ブースや観察ブース等があります。

自然

講師用資料①

ワークシート①解答例

<ポイント>

- ・野外で生きものを観察し、特徴などイメージを持ってもらう。
- ・貴重な生きものに親近感を持ってもらうため、学習資料①を用い、特徴、エピソード、生きものの写真と名前をあててもらう。

国立公園の生きものを観察しよう

記入例)

ひとことヒント	写真番号	種名
・ブロッコリー ・ドングリがなる ・葉っぱの裏が金色	④	スタジイ
・ウルトラマン ・板根 ・サバニの櫛	⑫	サキシマスオウノキ
・ジュラシックパーク ・本当は草 ・日陰だけと日向	①	ヒカゲヘゴ
・ケイタとよん ・猫目にならない ・ヤマピカリャー	⑧	イリオモテヤマネコ
・うり坊 ・カマイ ・日本の種より小型	⑤	リュウキュウイノシシ
・飛ぶキツネ ・超音波関係ない ・フクギの実大好き	②	オオコウモリ
・キータタチャー ・世界でやんぼるだけに住む	⑨	ノグチゲラ
・飛べない鳥 ・世界でやんぼるだけに住む	⑪	ヤンバルクイナ
・具志堅用高 ・あやばに ・待ち伏せで餌捕り	⑦	カンムシワシ
・カメレオン? ・木登り得意 ・コーレーグスキュー	③	キノボリトカゲ
・甲羅が箱に変身! ・ヤマルコーザー	⑥	セマルハコガメ
・〇〇の声とは思えない! ・沖縄島中北部の秋の虫	⑩	オオシマゼミ

種名	解説
スタジイ	沖縄島、石垣島、西表島の山地森林の優占種で、遠目には森全体がブロッコリーに見える。
サキシマスオウノキ	種がウルトラマンの顔に見える。板根は昔サバニの櫛に使われた。
ヒカゲヘゴ	高さが10m以上のものもあるが、木でなく草の仲間。名前と違い日が当たる場所で葉を広げる。
イリオモテヤマネコ	ケイタは沖縄こどもの国で、よんは西表島で飼育されていた。瞳孔が猫ほどは細くならない。
リュウキュウイノシシ	幼獣はうり坊と呼ばれている。西表ではカマイと呼ばれ、食用とされている。
オリオオコウモリ	小型コウモリと違い、顔がキツネやイヌににている。木の葉や、果実を食べる。
ノグチゲラ	ドラミングをする特徴から「キータタチャー（木をたたくもの）」と呼ばれている。
ヤンバルクイナ	日本の野鳥で飛べないのはヤンバルクイナだけ。足は速い。
カンムシワシ	水田や畑、道路の近くの樹木などにとまって長時間うごかず待ち伏せし、餌を探す。
キノボリトカゲ	周囲の環境によって体色が変わることがある。コーレーグス（唐辛子）は食べない。
セマルハコガメ	天敵から体を守るため、頭、手足、尾を甲羅の内側へ入れ「甲羅（箱）」を閉じる。
オオシマゼミ	沖縄島の秋のセミ。「ケーンケーン」とセミらしくない声に特徴がある。

<ポイント>

- それぞれの生きものについて、表のひとことヒント以外に知っている特徴があれば答えてもらい、生きものの情報をみんなで共有する。
- 野外観察で見ることができたか、また、これまでに見たことがあるか聞いてみる。

写真ヒントの答え



講師用資料②

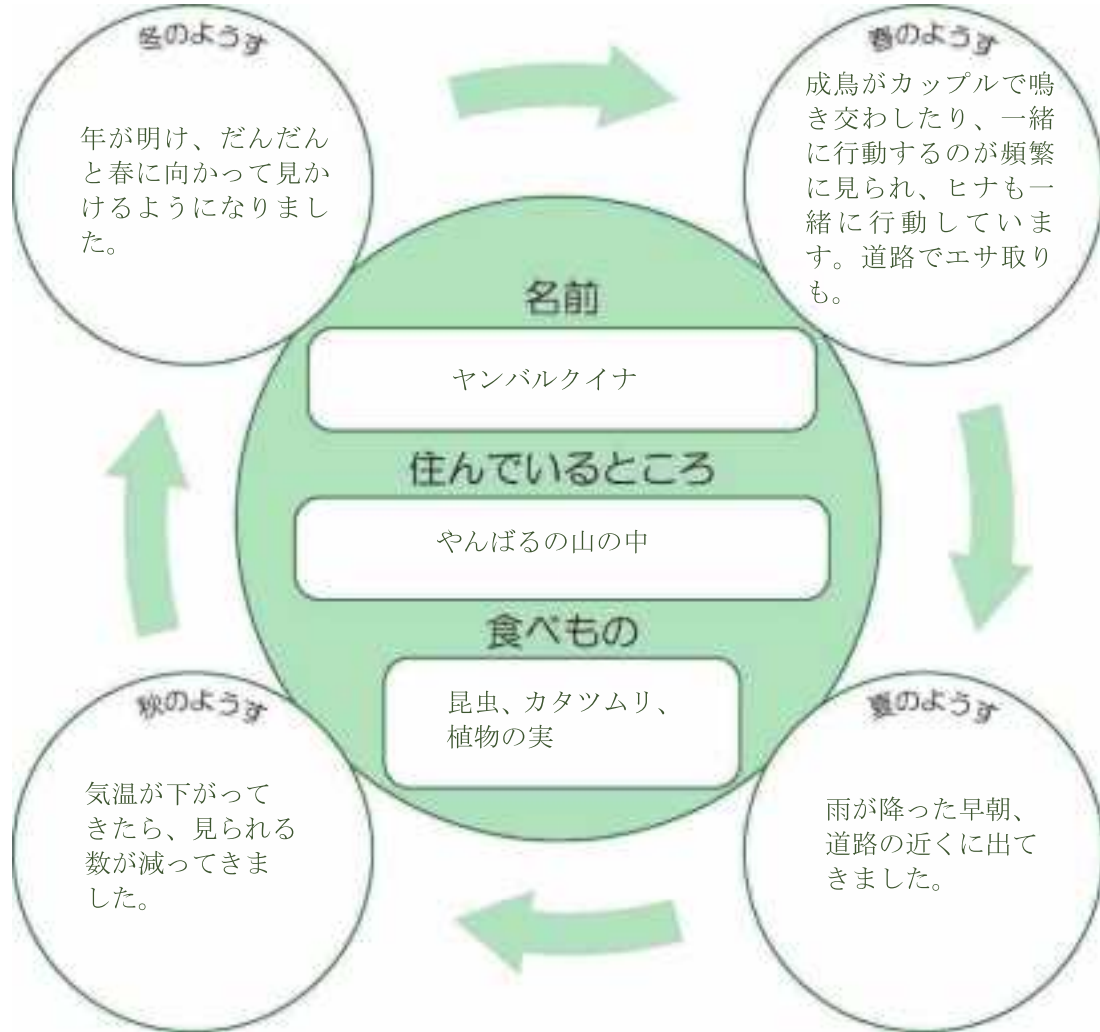
ワークシート②回答例

<ポイント>

- ・やんばるや西表に住む貴重な生きものの暮らしを知り、これらの生きものが直面している問題について調べ、生きものの気持ちになって考えてみる。

貴重な生きものの暮らしを考えよう

【例：ヤンバルクイナ】



自然



生きものが生きていく環境には、どんな危険や大変さがある？

車	に注意！ その理由：道路でスピードを出した車に轢かれてしまう。
側溝	に注意！ その理由：ヒナが側溝に落ちると、出られなくなる！
カラス	に注意！ その理由：側溝に落ちたヒナや逃げ場のない場所では、成鳥もカラスに狙われる！
台風	に注意！ その理由：森が雨風で荒れて、餌が減るのでは？
観察	に注意！ その理由：人がおどかしてしまう。餌をあげる人がいると、人のいる場所に出てくるようになってしまう。
外来種	に注意！ その理由：マングースや捨て猫、捨て犬に食べられてしまう。

講師用資料③

ワークシート③回答例

<ポイント>

- ・やんばるや西表に住む貴重な生きものたちが直面している問題について考えて、「私たちができること」へとつなげる。

振り返り

記入例)

やんばるや西表の生きものたちが困っている問題はなんですか？

- ノイヌ、ノネコ、マングースなどの外来種がいるため、貴重な生きものが食べられてしまう。
- 車で貴重な生きものを轢いてしまう「ロードキル」問題で、ヤンバルクイナやイリオモテヤマネコなどが死んでしまう。

やんばるや西表の自然を守り続けていくために、私たちにできることは何ですか？

- 捨てるつもりがなくても、貴重な自然があるところへはイヌやネコを連れて行かない。
- やんばるや西表への移動は車が欠かせないが、貴重な生きものを轢いてしまわないよう、ゆっくり運転を心がけ、地面に生きものがないかもきちんと確認する。
- 自然はありのままの姿が一番。きれいな花や小さな生きものを持ち帰らない。